

知床世界自然遺産候補地科学委員会  
エゾシカ・ワーキンググループの設置について（案）

1. 目的

知床半島に生息するエゾシカによる生態系や自然景観への影響に適切に対処するため、エゾシカを科学的に保護管理する計画案をとりまとめることを目的として、知床世界自然遺産候補地科学委員会・設置要綱第4条第4項に基づき、エゾシカ・ワーキンググループを設置する。

2. 構成

委員

（科学委員会委員）

石川 幸男 専修大学北海道短期大学教授  
梶 光一 北海道環境科学研究センター 主任研究員  
松田 裕之 横浜国立大学教授

（特別委員）

宇野 裕之 北海道環境科学研究センター 道東地区野生生物室長  
常田 邦彦 （財）自然環境研究センター 研究主幹

関係行政機関

林野庁北海道森林管理局  
北海道環境生活部及び網走支庁、根室支庁  
斜里町  
羅臼町

事務局

環境省自然環境局 東北海道地区自然保護事務所

\*WGには、検討テーマに応じ、適宜、特別委員を追加する場合がある。

3. 検討スケジュール

平成16年度

- ・基本方針の検討  
半島内部のエゾシカ個体群の季節移動の把握

平成17年度

- ・保護管理計画の各内容の検討  
半島内部のエゾシカ個体群の季節移動の把握（継続）  
モニタリング手法の検討

平成18年度

- ・保護管理計画の策定  
モニタリング手法の検討（継続）  
合意形成